

AAJ-021

2012年10月11日

エアアジア 滑走路からサーキットへ
FIM 2012 MotoGP 世界選手権シリーズ第15戦 AirAsia 日本グランプリ
ツインリンクもてぎ開業15周年記念大会



日本の MotoGP ファン待望、エアアジアが贈る“エアアジア 日本グランプリ”が 2012年10月11日～14日の4日間で開催されます。このレースは2012年MotoGP世界選手権シリーズ第15戦となり、アジア開催2戦の内の第1戦目となります。

エアアジアはMotoGP2012年、2013年の2年間にわたりタイトルスポンサーを務め、更に2012年はオーストラリアグランプリでも2013年の延長オプションを含む1年間、タイトルスポンサーに就任しています。

エアアジアは、MotoGPのみならず、F1 チーム「Caterham (ケータハム)」のオフィシャルパートナーとして、またイングランドプレミアリーグのサッカーチーム「QPR (Queens Park Rangers / クイーンズ・パーク・レンジャーズ)」のオフィシャルクラブパートナー等、世界的に有名なクラブチームやスポーツイベントに携わってきました。

現在首位を行くホルヘ・ロレンソが繰り広げる去年の優勝者ダニー・ペドロサとの熱戦、過去7回世界チャンピオンとなったバレンティーノ・ロッシ、また先頭集団のアンドレア・ドヴィツィオーゾやカル・クラッチローとの熱い戦いも今回の見どころの1つです。また、インディアナポリス・グランプリでの事故以来、3戦欠場していたケーシー・ストーナーが見事復活を遂げるかどうかにも目が離せません。Moto2 や Moto3 での表彰台争いもファンにとっては見逃せないレースになるでしょう。



AirAsia-SIC-Ajo チームは MotoGP 唯一のマレーシアチームであり、Moto3 で 81 ポイント、現在 7 位のムハンマド・ズルファミ・カイルディン（通称：ファミ）は、今年初めに行われたポルトガル エストリルのレースでの自己ベスト（4 位）を上回る表彰台を狙っています。なお、10 月 12 日（土）午後 2 時 30 分に、サーキット内エアアジアのブースではファミのサイン会が開催予定です。

エアアジアグループ ヘッド・オブ・コマーシャルのキャスリーン・タンは次のようにコメントしています。

「MotoGP のスポンサーシップは 2009 年から始まり、2 つのレースに携われたことを嬉しく思います。スポーツイベントのスポンサーを務めることで、私たちエアアジアはお客様と一緒に情熱や興味を共有し、距離を縮め、また繋がりを持つことができます。そして、このスポンサーシップは、我々にとって重要なマーケットである 2 か国でのエアアジアの存在を強固なものにするでしょう。特に、今年 8 月に就航したエアアジア・ジャパンの東京（成田）－札幌（新千歳）線、福岡線、沖縄（那覇）の 3 路線と 10 月以降に就航する成田－ソウル線、釜山線の認知度向上に繋がると信じています。」

エアアジアについて

エアアジアはマレーシアに本社を置くアジア最大のローコストキャリアグループです。ASEAN 諸国、オーストラリア、およびヨーロッパに広がる広範なネットワークで 150 を超える路線を運航しています。2002 年の就航開始以降の総搭乗人数は延べ 1 億 5,000 万人、設立当初わずか 2 機だった保有機材は現在ではグループ全体で 114 機となり、現在ではマレーシア、インドネシア、タイ、フィリピンなど各国に拠点を置いて安定した経営を続けています。さらに英スカイトラックス社が毎年実施している「ワールド・エアライン・アワード」で、4 年連続（2009-2012 年）ベスト・ローコスト・エアライン賞を受賞しました。エアアジアグループの長距離路線エアアジア X は、マレーシアから中国、オーストラリア、台湾、イラン、韓国、日本への路線を運航しています。

エアアジア・ジャパン株式会社 (AirAsia Japan Co.,Ltd)

エアアジア・ジャパン株式会社は、全日本空輸株式会社（本社東京）とエアアジア（本社マレーシア）の合弁会社として、2011 年 8 月に設立された成田国際空港を拠点とする航空会社です。現在、成田から札幌（新千歳）、福岡、沖縄（那覇）に運航し、2012 年 10 月 28 日から韓国のソウル（仁川）、11 月 28 日から釜山へ国際線の就航を予定しています。エアアジアグループの一員として日本の LCC 市場を開拓し、誰でも気軽に利用できる運賃と高品質なサービスを提供し、新しい市場を創りだすことを目指しています。

エアアジアウェブサイト: <http://www.airasia.com>

Facebook: <http://www.facebook.com/AirAsia.Japan>

Twitter: <http://twitter.com/airasiajp>

エアアジア・ジャパン株式会社 広報担当 今井・瀧口

TEL（直通）：070-6636-1069/070-5015-6398

FAX: 0476-27-1610

メール：kumikoimai@airasia.com / chikakotakiguchi@airasia.com